

2022年度 第8回理事会議事録

2022年11月10日（木）19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27名
本日の出席理事数	25名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐土、阪井之哉、鈴木香織、鈴木真弓、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、野村健太、原裕如、逸見康子、丸達也、安永雅美、吉田朋子、渡部慶和
監事）土屋美樹

■委任役員：理事）神山真美、平田樹伸
監事）川俣実

■他出席：北部ブロック長）分須 暢 学術部）松尾彰久 法人管理部）駒崎かな 敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第1号議案 第7回理事会議事録について【法人管理部：安永】（資料1）

一部誤字などを修正し、内容を確認の上、満場一致で可決された。

第2号議案 養成校学生向けの県士会（OT協会）紹介パンフレット原案【広報：伊藤】（資料2）

養成校卒業時に県士会（OT協会）入会を促すためのパンフレットを作成中。

パンフレットの修正点として、研修会参加費無料という表記は、全ての研修会の参加費が無料ではないため、安価に受講できるとする。また、年会費については、コンビニ決済がなくなっているため削除する。定期刊行物の郵送の文言は、すでに郵送からデジタルに移行しているため削除する。パンフレット原案に関しては満場一致で可決された。

パンフレットに載せる顔写真の人選については今後も継続審議とする。

12月の理事会でデザイン案の提出、1月の理事会で最終承認を得る予定。

第3号議案 活動瓦版へのご協力依頼【広報：伊藤】（資料3）

研修会内容や地域活動を主に掲載しているが、活動後の瓦版について掲載する研修会や部局に偏りがある状況。そのため、簡単な内容で良いため研修会開催後は必ず掲載依頼をしてほしい。

全研修会対象に、フォームに入力し情報提供いただくこと、また、月替わりのリレー形式で各部局の活動報告を実施していただくことは満場一致で可決された。

研修会開催後の入力方法などは、継続審議。

第4号議案 電子定期便の運用について【広報：伊藤】（資料4）

電子定期便を送っているが、定期便と臨時便の区別がつかない状況である。また、最新の情報を中心にアナウンスすることで情報がシンプルになったが一度見過ごすと情報が埋もれてしまう。

そのため、月2回定期便とし、緊急時のみ臨時便を送ることで満場一致で可決された。

電子定期便の依頼に関しては丸理事にメールで依頼することとする。期日については下記の通り。

配信依頼（2便）：①20日締め切りとし翌月1日に配信

②5日締め切りとし15日に配信

第5号議案 機関誌名の変更について【学術部：松尾】（資料5）

埼玉県作業療法を電子化するにあたり、紙媒体からISSN番号引き継げないため、名称変更を提案された。変更する名称については『作業療法学芸雑誌』とすることで満場一致で可決された。

第6号議案 後援依頼について【事務局：大橋】（資料6）

日本ハンドセラピー学会、臨床工学技士会の後援をすることで満場一致で可決された。

第7号議案 研修会の当事者参加について

当事者の倉持氏から研修会の参加について当事者も参加ができるよう記載してほしいと茂木副会長に問い合わせあり。（同じ研修会でも参加対象者欄に当事者の記載があるものとないものがあるため）

上記について、研修会内容によっては作業療法士のみで開催したいものもあるため、開催案内に当事者参加可能な場合は参加対象者欄に『当事者』を明記することとなった。もし問い合わせがあった場合は、研修開催責任者が対応する。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

越谷市介護給付費等の支給に関する審査会委員、桶川市介護認定審査会委員の推薦依頼あり、現任者継続依頼予定。

2) 法人管理部：安永部長より報告事項なし。

3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

定期便2回目を配信する予定。ニーズ調査アンケートを近日中に配信する。

4) 財務部：北村財務部長より、以下の報告があった。

引き続き、事業計画に沿った事業の遂行、予算の執行をお願いする。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

編集委員会：学術誌の電子化の検討として学術雑誌名に関する議題を提出した。

学術部研修：第1回研修会の応募については、スタッフ入れて25名。経験年数は1～5年9人（36%）、6～10年6人（24%）、11～15年4人（16%）、16～20年5人（20%）、21年～1名（4%）。

領域は身障13名（52%）、身障+教育1名（4%）、身障、精神、老年、発達、地域、自宅1名（4%）、身障+老年1名（4%）、精神1名（4%）、精神、老年1名（4%）、地域4名（16%）、発達、教育、地域1名（4%）、老年2名（8%）。研修会のうち合わせを11月22日または24日で時間は19：30から計画している。

6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

第32回埼玉県作業療法学会 HP オープンした。

演題募集案内開始（2022年11月～2023年1月）

- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
研修会開催したら参加者名簿を送付願いたい。
送付先：shougaikyouiku.saitama.ot@gmail.com
- 8) 生涯教育委員会：神山理事欠席であったがBAND上で以下の報告があった。
現職者共通研修開催中。
11月14日 現職者共通研修「日本と世界の作業療法の動向」
11月29日 現職者共通研修「事例報告と事例研究」
12月6日 現職者共通研修「実践のための作業療法研究」開催予定。
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。
11月8日臨床実習指導者講習会接続テスト
11月26～27日臨床実習指導者講習会開催予定。
- 10) 職能開発事業部：鈴木真弓理事より報告事項なし。
- 11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。
彩り冬号の準備開始。養成校学生向けのOT協会県士会入会促進のためのパンフレット原案審議。
Adobeアプリ運用開始。広報部会、SNSチーム作業部会、彩り編集部会、電子定期便部会、学生向けパンフレット部会開催。
- 12) 地域リハ推進部：平田理事欠席のため報告事項なし。
- 13) 地域包括ケア推進部：野村理事より以下の報告があった。
10月14日地域包括ケアシステム研修会ナイトセミナー『頸髄損傷の元技術者がITを纏って世界を広げる』（講師：金子秀一氏）の申込者130名、参加者100名（PT28名、OT55名、ST2名、当事者2名、行政・介護福祉士・看護師各1名、その他10名）
10月30日『2022年度地域支援事業に関する人材育成研修会』平田理事・清水氏参加。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事欠席のため報告事項なし。
10月29日全国認知症OTオンライン交流会に倉元・八木参加。
1月29日認知症研修開催。
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。
2022年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練実施。最終的に26名の返信がありました。来年は100%の返答が得られるような方法を検討したい。
令和3年12月17日埼玉県災害リハビリテーション研修会basic開催予定。令和5年2月11日advance開催予定。
- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。
OT協会主催 研修会2つの開催情報を、県士会HPに掲載
① 令和4年度診療報酬改定対応研修 運動器リハ料への糖尿病性足病変の追記～下肢慢性創傷への作業療法～ 12月3日（土）オンライン形式
② 令和4年度診療報酬改定対応研修会～透析時運動指導等加算～ 12月18日（日）オンライン形式
- 17) 各ブロック
- ・東部：小池理事より以下の報告があった。
今夜はリモートで語らNight!：2022年12月3日（土）19:00～20:30「他のOTはどうしてるの?～OTは十人十色!他領域との交流会～」参加者募集中。
今夜は学生とリモートで語らNight!（2023年3月末）企画中。
 - ・西部：逸見理事より以下の報告があった。

11月2日に定例会実施。2月の研修会の内容について議論する。

- ・南部：犬塚理事より以下の報告があった。

12月20日に語らNight 動画から学ぶ在宅支援 ～現場のOTたちの視点を聞いてみよう～開催。

現在31名の申し込みあり。内2名は学生の申し込みもみられている。

- ・北部：分須氏より以下の報告があった。

11月7日 北部ブロック会議にて研修会準備、2023年度学会準備を行った。

2023年1月20日 北部ブロック研修 語らNight 開催。

- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。

10月30日第11回埼玉県リハビリ三団体主催訪問リハビリテーション実務者研修会 BASICコース終了。第3回会議は11月下旬に開催予定。

2023年2月26日9:00-12:00 訪問OT 専門研修開催予定。

- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。

11月20日に事例検討会を開催。発表者は9名。12月11日に基礎研修を行います。

- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。

10月に対面研修を開催した。参加者に体調不良者はなし。

- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事欠席のため報告事項なし。

- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。

意見交換会は2023年2月7日19:00~20:00で準備を進めている。

- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

11月5日ここくら会議を行った。12月3日に開催するここくらOT室の打ち合わせや10月5日~7日にここくらい委員として参加した国際福祉機器展の振り返りなど話し合った。国際福祉機器展の詳細は、5日、全体来場者数27568名、さくらほりきりブース来場者数160名(ここくら委員から3名参加)。6日、全体来場者数31600名、さくらほりきりブース来場者数173名(ここくら委員から4名参加)。7日、全体来場者数29353名、さくらほりきりブース来場者数172名(ここくら委員5名参加)。さくらほりきりブース来場者数はLINE登録者、名刺交換者、アンケート回答者の合計人数。参加したここくら委員はさくらほりきりブース来場者に埼玉県作業療法士会やここくら委員の取り組みについての説明、お試しキットを一緒に作り、作業療法の説明、ブースへの呼び込みなど行った。

- 25) 第32回埼玉県作業療法学会：分須北部ブロック長より以下の報告があった。

ポスター原案が完成。

- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

広報は労力を要するが職能団体として大切な事業。皆で協力してよいものにしていきたい。士会経由で受託している市町村事業などはHPで公開するのも良いのではないかな。共生社会実現のための工夫についても引き続きご協力いただきたい10月16日 三芳町若年性認知症講演会シンポジウム座長。これでいいのだバンドの演奏を行った。

<予定>

11月17日 寄居町お城 de カフェ

11月26日 文京学院大学作業療法学科の講義でこれでいいのだバンド演奏。

2) 茂木副会長

コロナが広がってきている。

ナイトセミナーの講師（当事者）の講義を聞き、当事者の方の知識や勉強に圧巻された。

当事者のアンテナに負けないように自分たち（作業療法士）もアンテナを張って勉強していく必要がある。

3) 伊藤副会長

本日もお疲れさまでした。体調に気をつけていきましょう。

Ⅲ. その他

次回理事会：2022年 12月8日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時30分閉会を宣した。

2022年11月10日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会